第18回災害廃棄物対策中国ブロック協議会　議事録

日　時：令和４年７月29日（金）13時30分～15時30分
場　所：山口グランドホテル　鳳凰
　　オンライン会議システム併用
議　事：
　（１）令和４年度協議会の運営について
　　①　協議会設置規程について
　　②　協議会及び幹事会について
　（２）令和４年度の協議会調査検討事項

報告事項：
　災害廃棄物対策に関する環境本省の取り組み

１　開会

環境省中国四国地方環境事務所 上田所長より開会の挨拶が行われた。

２　あいさつ

３　議　事

（座長）

議事の（１）「令和４年度協議会の運営について」①協議会設置規程について②協議会及び幹事会について」事務局より説明をお願いする。

（１）令和４年度協議会の運営について
①協議会設置規程について
②協議会及び幹事会について

議事の「（１）「令和４年度協議会の運営について　①協議会設置規程について②協議会及び幹事会について」について、事務局より資料１、２の説明が行われた。説明ののち、以下の通り意見交換がされた。

（事務局　環境省）

（資料１、２説明・省略）

（委員）

資料１について、「大規模」の文言を削除されたことは理解した。他方で、第２条第３項には「大規模」の記載があるが整合性について確認したい。

（事務局　環境省）

第２条第３項における記載は削除する。昨年度の議論も踏まえれば、災害廃棄物処理は大規模でなくとも単独自治体で対応困難な場合があり、広域連携は大規模災害でなくとも実施が必要であることから、「大規模」を削除することとした。

（座長）

特に質問がないようなので、議事の（１）についてはお認め頂いたということで、次の議事に移る。

（２）令和４年度の協議会調査検討事項

議事の「（２）令和４年度の協議会調査検討事項」について、事務局より資料３の説明が行われた。説明ののち、以下の通り意見交換がされた。

（事務局　ＭＵＲＣ）

・資料３を説明。

（座長）

只今、説明をいただいた「令和４年度の協議会調査検討事項」の具体的な案ということだったが、これに対してご意見・ご質問等があればお願いする。

（副座長）

資料の前半部分について考えを述べたい。

広域処理の調査、産業廃棄物処理事業者に関する調査は必要である。具体的な処理量や種類の話になってくると思うが、産業廃棄物事業者の傾向として、許可持っている品目については協力できるが、片付けごみ系の混合廃棄物については難色が出るのではと推察される。処理能力はあっても受入れのための制約条件を整理したうえで評価する必要がある。アンケート、ヒアリングにおいてもこの点を整理し、現実に災害が起きてもギャップが出ないような成果を期待したい。

他ブロックとの連携について、近畿と九州が隣の圏域で連携が最も想定されると思う。他方で、協議会が別であるため考え方も別である。互恵関係として、近畿や九州で発災したときにどのような対応が中国四国でできるのかという部分もセットで考える必要がある。支援と受援を両方考えないと広域連携とは言えない。先方への配慮も必要

であることを理解したうえで調査いただきたい。

（座長）

ありがとうございました。今、２点のご意見をいただいた。お答えの前にWebより２名の方から手が挙がっているのでご意見を伺ってから事務局より回答をいただく。

（島根県）

説明会と図上訓練について、説明会の開催時期をご教示いただきたい。

また、図上訓練について、輪番制で幹事自治体にとなっているが、今年度の開催県をご教示いただきたい。

（委員）

図上訓練には昨年度も現場で拝見した。課題として訓練中の待ち時間が長い印象を受けた。その間、連絡を待つだけでは時間がもったいない。並行できる作業を整理し、参加自治体に対応いただきたい。

ウェブ会議システムの活用は災害時に役立つ。連絡手段だけではなく、どのように活用するのかも考えて実施すべき。

（事務局　ＭＵＲＣ）

副座長のご指摘の通り対応する。

他ブロックとの連携は、近畿や九州が被災した場合の中国四国の対応も検討する。

島根県からの質問について、説明会は各県１回ずつ、集合型での開催を想定している。また、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえて、オンラインも併用することを想定している。本説明会単独の説明会も考えられるが、県主催の担当者会議などがあればその議題の一つとしていただきたい。開催時期は今後調整させていただく。

（事務局　環境省）

輪番制について、一昨年が鳥取県、昨年度が岡山県であった。今年度は今後調整して連絡させていただく。

（事務局　ＭＵＲＣ）

委員の指摘については、これまでの課題として認識している。待ち時間をできるだけ作らないよう、並行できる対応を加えた訓練とする。

ウェブ会議システムについては、どのように使用するのかも訓練を通じて体験してもらえるようにする。このような訓練自体がウェブ会議システムの使い方の訓練にもなっていると理解している。各自治体で解決すべきところも散見されるため、工夫しな

がら取組んでいきたい。

（座長）

実施概要について、具体な内容が記載されていないが、今後の調整になるのか。資料２の３．スケジュールに照らせば、どこで具体な内容が共有されるのか。

（事務局　ＭＵＲＣ）

10 月の幹事会での報告は、調査の経過を報告する予定である。具体の調査項目は事務局で検討させていただき、適宜、共有させていただきながら進めたい。

（座長）

委員各位に向けて、調査開始前に資料提供程度でも告知があると良いと思うがどうか。

（副座長）

産業廃棄物事業者に関する調査、広域処理の文献調査などは進めていただいたら良いと思う。協議会での議論までは必要ないが、情報提供は適切に行っていただきたい。事前確認やアドバイスなどは協力していきたい。

（座長）

産業廃棄物処理施設の調査については、事前に確認させてほしいと思った。

調査項目に合わせて、スケジュールの足かせにならない程度で配慮いただきたい。

（事務局　ＭＵＲＣ）

必要な事項については事前確認させていただく。

（委員）

３点ほど確認したい。

１点目。第１章の広域処理の調査について、昨年度も同じような調査を実施していたと記憶している。昨年度実施した事業者の他に、再生利用の事業者や昨年度は対象としなかった事業者を選定するということか。昨年度は 18 社、回答は 10 社の状況で、今年度さらに実施する意義を確認したい。

２点目。第２章の広域処理の調査項目が示されている。輸送の協力や課題を調査するとあるが、広域輸送に必要になる設備や機材が情報として整理されれば、準備する側は事前に確認できて良いと思う。調査項目に入っていなければ追加していただきたい。特に海上輸送では、どのような船が適切かを確認してほしい。

３点目。第４章の行動計画の説明会について、本協議会の取組が実効性をもって発揮させるためには不可欠である。今年度、各県１回ずつ、各県の関連する会議との連携した実施との記載がある。関連する会議との連携をはじめ、継続して共有・周知していく仕組みも検討していただきたい。

（事務局　ＭＵＲＣ）

１点目。再生利用ができる業種も着目し、関係団体と調整して実施する。

２点目。広域輸送については、副座長の指摘と関係するためヒアリング調査項目に盛り込む。

３点目。ご指摘通り、各県に取組んでいただけると理想的と考えている。

（事務局　環境省）

委員の３点目の指摘は重要である。継続的な実施に向けた自治体の意向把握等も実施したい。

（中国地域協議会）

産業廃棄物処理施設などの協会の会員に対して、２年に１度、災害対応の協力について調査している。資機材の持出し可否なども調査項目となっており、今年度がその調査年となっている。その結果を県に共有して、県から市町村に情報共有されているものと理解している。そのような既存データから事業者をスクリーニングすることで効率的な調査になるのではないか。昨年度はどの事業者に調査をするかという検討・調整で時間を要したため参考にして頂きたい。

（事務局　ＭＵＲＣ）

適宜、相談したい。

（座長）

だいたい意見も出たようですので、議事の「（２）本年度の協議会調査検討事項」についてはここまでとする。進行を、事務局にお返しする。

４　報告事項

災害廃棄物対策に関する環境本省の取り組み

報告事項の「災害廃棄物対策に関する環境本省の取り組み」について、環境省再生・資源循環局　環境再生事業担当参事官付災害廃棄物対策室より資料４の説明が行われた。説明ののち、以下の通り意見交換がされた。

（事務局　環境省（本省））

（資料４説明・省略）

（事務局　ＭＵＲＣ）

ありがとうございます。環境省の報告についてご質問等はあるか。

無いようなので、以上で発表・報告を終わる。

５　その他

今後の予定について

（事務局　ＭＵＲＣ）

最後に今後の予定について説明する。

訓練内容については、訓練幹事自治体と打ち合わせをして決めていく。実施予定は 11 月頃であるが、内容は次回の 10 月末の幹事会で報告・説明をする。

次回の幹事会について、日時場所が決まり次第、改めて連絡する。

６　閉会

（事務局　ＭＵＲＣ）

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございました。

なお、本日ご発言以外に、本協議会に関しますご意見等があれば、会議終了後１週間程度をめどに事務局までメール等にてお知らせいただきたい。

（オンライン用タブレット貸出し者へのお願い事項・省略）

以上で、第 18 回災害廃棄物対策中国ブロック協議会を閉会する。オンライン会議も通信を終了する。

本日は長時間どうもありがとうございました。

以上